

女性会だより

会員交流委員会

鵜飼 福美(株酒のうかい)

藤井恵理子(自律神経ケアサロンPis AQUA)

「コロナ禍での過ごし方について」

現在、新型コロナウイルスの影響により女性会においても行事の多くが中止となっておりますが、この機を一つの会員交流の機会と捉えまして、普段お忙しくてなかなか行事に参加できない会員の方へ、コロナ禍での過ごし方や考え方などをインタビューさせていただきました。

藤井：新型コロナウイルスの影響は多岐にわたり感じていると思いますが、今どんな事を思ってお過ごしですか？

鵜飼：会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナウイルスがあつという間に広がり、生活、仕事すべてが変わりました。その中で楽しいことを見つけたり今やれることを考えたり、モチベーションを下げぬようそれなりに頑張っています。

藤井：読まれている方へのメッセージをいた

だけますか？

鵜飼：人生は短いです。60代もあつという間に終わりました。70代もあつという間に終わるでしょう。健康で仕事ができる幸せに感謝しています。

皆様に笑顔で逢える日まで、毎日を大切に過ごして行きたいと思います。

これからもよろしく願いいたします。

藤井：こちらこそよろしく願いいたします。ありがとうございました。

コロナ禍により人との距離が感じにくくなってしまいましたが、新しい生活様式の進展が組織におけるコミュニケーション不足による孤立を増加させていることも、新たな社会問題となりつつあります。女性会ではそれらの課題も念頭に置き、今後も機会をとらえて会員の方のお声を届けさせていただけたらと思っております。(記：藤井)